

スポーツ推進施策について

平成27年12月14日に公布、施行されました「滋賀県スポーツ推進条例」に基づく平成28年度の取組状況および平成29年度の事業内容について、以下のとおりとりまとめました。

とりまとめは、平成25年3月に策定した「滋賀県スポーツ推進計画」に示している5つの基本方針に沿って整理しています。

1. 総括表

基本方針	H28 当初予算額 (千円)	H29 当初予算額 (千円)	取組事業名
自ら行うスポーツ活動の充実	56,478	54,364	・スポーツ振興、障害者スポーツ推進事業費 ・障害者スポーツ大会開催事業費など
次代を担う子どもの運動・スポーツ活動の充実	60,919	56,069	・子どもの体力向上推進事業費 ・学校体育指導事業費など
スポーツ環境の充実	2,565,092	4,034,946	・国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けた競技力対策事業費 ・新県立体育館、(仮称)彦根総合運動公園整備事業費など
スポーツを通じた連携・協働による地域の活性化	96,507	195,731	・東京オリンピック・パラリンピックスポーツ交流創出事業費 ・国民体育大会・全国障害者スポーツ大会開催準備事業費など
滋賀の特性を活かしたスポーツの推進	51,474	61,995	・ピワイチジョギング・サイクルツーリング支援事業費など
合計	2,830,470	4,403,105	

2. 平成28年度取組状況

自ら行うスポーツ活動の充実				
所属名	事業名	H28当初予算額 (千円)	取組状況	スポーツ推進条例 関係条項
スポーツ課	スポーツ振興事業費	8,099	(1) スポーツ推進審議会 ①第1回：平成28年 5月11日 ②諮問：平成28年11月18日 ③第2回：平成28年11月24日 ④第3回：平成29年 2月10日 (2) 各種表彰 ①文科大臣表彰懇話会 平成28年5月31日 ②県スポーツ顕彰懇話会平成28年12月7日 ③表彰式 平成29年2月17日 (3) 市町生涯スポーツ担当者会 ①第1回：平成28年10月20日 ウカルちゃんアリーナ ②第2回：平成29年3月13日 県庁大会議室 (4) スポーツ推進委員協議会 ①理事会 年5回開催 ②県研修会 平成28年 8月28日 草津 ③地区別研修会 平成28年11月26日 野洲 平成28年12月10日 米原 ④全国協議会 平成28年11月17日 福井 ⑤近畿協議会 平成29年 2月 3日 和歌山	第8条 (スポーツ推進計 画) 第9条 (実施状況の報告 等) 第10条 (生涯にわたるス ポーツ活動の推進) 第17条 (スポーツの推進を 通じた地域の活性 化) 第21条 (普及啓発等) 第23条 (顕彰)
スポーツ課	スポーツ実施状況調査 委託事業費	1,920	(1) 調査実施の概要 ①調査期間：平成28年8月12日～ 平成28年8月31日 ②調査対象：県内在住の満20歳以上の 男女3,000人 ③有効回答数：1,493件 (有効回収率49.8%) ④調査方法：郵送法 (2) 公表 (スポーツ課ホームページに掲載) ①資料提供：平成28年11月21日 ②調査報告書の送付：各市町、庁内	第8条 (スポーツ推進計 画) 第9条 (実施状況の報告 等) 第22条 (調査分析等)
スポーツ課	障害者スポーツ協会運 営助成事業費	24,396	(1) 障害者スポーツの振興を図るため、滋賀県 障害者スポーツ協会が行う障害者スポー ツ振興事業に係る経費に対して補助金を交付	第15条 (障害者のスポー ツ活動の推進)
スポーツ課	障害者スポーツ大会開 催事業費	5,449	(1) 県障害者スポーツ大会 ①フライングディスク (平成28年5月15日) 160人 ②アーチェリー (平成28年6月5日) 51人 ③ボウリング (平成28年7月24日) 56人 ④水泳 (平成28年8月28日) 65人 ⑤陸上 (平成28年9月25日) 262人 ⑥卓球 (平成28年10月30日) 175人 ⑦バレーボール (平成28年11月12日) 33人 ⑧ソフトボール (平成28年11月12日) 72人 ⑨サッカー (平成28年11月13日) 50人 ⑩バスケットボール (平成28年11月12日) 71人 (2) スペシャルスポーツカーニバル ①日時：平成28年7月9日 487人 合計1,482人 参加	第15条 (障害者のスポー ツ活動の推進)

自ら行うスポーツ活動の充実

所属名	事業名	H28当初予算額 (千円)	取組状況	スポーツ推進条例 関係条項
スポーツ課	全国障害者スポーツ大会選手養成・派遣事業費	11,614	(1) 第16回全国障害者スポーツ大会「希望郷(いわて大会)」 ①日時 平成28年10月22日～10月24日 岩手県 ②選手団 選手27人 役員29人 計56人 (2) 結果 金16 銀14 銅5 自己記録更新11 大会新記録3	第15条 (障害者のスポーツ活動の推進)
スポーツ課	障害者スポーツ推進事業費	5,000	(1) 障害者が身近な地域でスポーツに親しむことができるよう総合型地域スポーツクラブを地域の核として位置付け、県内7クラブで実施。 ①実行委員会 委員13人 ・第1回 平成28年8月23日 ・第2回 平成28年12月2日 ・第3回 平成29年2月27日 (2) 障害者スポーツ支援事業 先駆的に実践していたYASUIほほえみクラブに委託し、総合型地域スポーツクラブを支援 (3) 障害者スポーツボランティア養成事業 びわこ成蹊スポーツ大学に委託し、総合型地域スポーツクラブに大学生を派遣 (4) 障害者スポーツ継続実践事業 平成27年度から実践している3クラブに委託 (5) 障害者スポーツ新規実践事業 平成28年度から実践する4クラブに委託	第15条 (障害者のスポーツ活動の推進)
小計		56,478		

次代を担う子どもの運動・スポーツ活動の充実

所属名	事業名	H28当初予算額 (千円)	取組状況	スポーツ推進条例 関係条項
保健体育課	子どもの体力向上推進 事業費	4,414	(1)「健やかタイム」の実施 (運動の習慣化を図るため、運動時間を確保 した運動遊びの取組) ①県内全小学校223校で実施 (2)子どもの体力向上委員会 ①年2回開催(市町教委と連携) (3)授業実践研究 ①各校種(小・中・高)で指定研究 ②体育授業力向上委員会(年2回)	第14条 (学校におけるス ポーツ活動の推進)
保健体育課	学校体育指導事業費	2,351	(1)体育・保健体育科主任研修会 ①小学校 <参加者> 219人 ②中学校 <参加者> 91人 ③高等学校 <参加者> 57人 (2)子どもの体力向上指導者養成研修 ①中央研修へ派遣(2領域:2人) ②県内伝達講習会の実施 <参加者> 小中教員88人 (3)学校体育研究発表大会 平成29年2月7日 ①「系統性を踏まえたこれからの学校 体育の在り方」 講師:立命館大学 大友 智 教授 ②各校種別(小中高、特支)研究発表 <参加者>187人	第14条 (学校におけるス ポーツ活動の推進)
保健体育課	記録会・体育大会等補 助金	46,031	(1)小体連 ①水泳記録会(7月27日 彦根) <参加者> 995人 ②陸上記録会(8月4日 彦根) <参加者> 1,388人 (2)中体連 ①春季総体(5月19日~20日 県内) <参加者> 16,919人 ②夏季総体(7月28日~29日 県内) <参加者> 8,100人 ③秋季総体(10月14日 県内) <参加者> 17,139人 ④近畿総体(8月5日~11日他 和歌山) <派遣人数> 1,031人 ⑤全国大会(8月17日~25日 北信越) <派遣人数> 202人 ⑥全国中学校駅伝の開催(希望ヶ丘) (12月17日~18日) <参加チーム数> 男女各48チーム (3)高体連 ①春季総体(6月2日~3日 県内) <参加者> 15,975人 ②秋季総体(10月27日~28日 県内) <参加者> 24,980人 ③近畿大会(6~7月 近畿各府県) <派遣人数> 2,298人 ④全国大会(7月28日~8月21日 中国) <派遣人数> 503人	第14条 (学校におけるス ポーツ活動の推進)
保健体育課	運動部活動指導の工 夫・改善支援事業費	7,973	(1)地域スポーツ指導者等派遣 ①中学校 33部(22校) ②高等学校 23部(12校)(年間35回) (2)アスレチックトレーナー派遣 ①2校で実施(草津東・国際情報高校) (3)トップアスリート派遣 ①1校で実施(国際情報高校ソフトテニス部)	第14条 (学校におけるス ポーツ活動の推進)

次代を担う子どもの運動・スポーツ活動の充実

所属名	事業名	H28当初予算額 (千円)	取組状況	スポーツ推進条例 関係条項
保健体育課	運動部活動指導者スキルアップ事業費	150	(1)運動部活動指導者体罰防止研修会開催 ①第1回 平成28年6月21日 「スポーツ指導は子どもにどのような影響を与えるのか」 講師：東京女子体育大学 阿江教授 <参加者> 中高教員160人 ②第2回 平成29年1月19日 「運動部活動で体罰がおこる理由と実践の課題について」 講師：宮城教育大学 神谷准教授 <参加者> 中高教員186人	第14条 (学校におけるスポーツ活動の推進)
小計		60,919		

スポーツ環境の充実

所属名	事業名	H28当初予算額 (千円)	取組状況	スポーツ推進条例 関係条項
スポーツ課	生涯スポーツ振興事業 費	1,176	(1) ラジオ体操支援事業(ラジオ体操講習会) ① 場所：東近江市布引体育館 参加者：小学生80人 ② 場所：栗東市立治田小学校 参加者：小学生、保護者173人 ③ 場所：長浜市立塩津小学校 参加者：小学生、保護者71人 ④ 場所：大津市立瀬田小学校 参加者：教諭25人 ⑤ 場所：ウカルちゃんアリーナ 参加者：市町生涯スポーツ担当者、 総合型クラブ員18人 (2) 広域スポーツセンター運営事業 広域スポーツセンターに委託し、以下の事業 を実施 ① 総合型地域スポーツクラブ育成支援 ・アシスタントマネージャー養成講習会 場所 草津商工会議所 参加者19人 ・総合型地域スポーツクラブシンポジウム 2016 場所 男女共同参画センター 参加者14人 ・クラブセミナー 場所 サンビレッジ近江八幡 参加者52人 ② 地域スポーツ指導者研修会 ・第1回 立命館大学 参加者71人 ・第2回 長浜バイオ大学ドーム 参加者35人	第7条 (市町等との連携協 力等) 第10条 (生涯にわたるス ポーツ活動の推進) 第11条 (県民参加の促進 等) 第12条 (県民の心身の健康 の保持増進等) 第17条 (スポーツの推進を 通じた地域の活性 化) 第18条 (人材の育成、資質 の向上等)
スポーツ課	地域コミュニティ促進 事業費	422	(1) 地域の課題である「子どもの体力低下」 「子育て世代の運動参加促進」の解決を図る ためのプログラム作成を総合型地域スポー ツクラブ連絡協議会に委託し実施 ① ちびっ子元気アップ教室(運動遊び教室) 2クラブ・・・(回数2回) ・様々な運動遊びの展開 ・大学教授によるプログラム内容指導 ② ひよこスポーツサロン(母子運動教室) 1クラブ・・・(回数6回) ・講師によるプログラム内容指導 ※①は幼児期の運動促進を図るプログラム 作成のために行う実践の場 ②は母子の運動機会の充実を図るプログ ラム作成のために行う実践の場 ③ プログラム作成検討委員会 ・4回開催	第10条 (生涯にわたるス ポーツ活動の推進) 第11条 (県民参加の促進 等) 第12条 (県民の心身の健康 の保持増進等) 第13条 (子どものスポーツ 活動の推進)
スポーツ課	各種体育団体育成事業 費	527	(1) スポーツ少年団育成補助事業 ① スポーツ少年大会 団員が集団生活を行い、スポーツ活動、文化 学習活動、交歓交流活動を通じてスポーツ少 年団の活動促進を図る。 ・期日：平成28年8月20日～21日 ・参加者：124人 ・希望が丘文化公園 青年の城 ② ジュニア・リーダーズスクール 日本スポーツ少年団リーダー制度に基づきス ポーツ少年団のリーダーと指導者を育成 ・期日：平成28年10月29日～30日 ・参加者：107人 ・希望が丘文化公園 青年の城	第7条 (市町等との連携協 力等) 第10条 (生涯にわたるス ポーツ活動の推進) 第11条 (県民参加の促進 等) 第12条 (県民の心身の健康 の保持増進等) 第13条 (子どものスポーツ 活動の推進)

スポーツ環境の充実

所属名	事業名	H28当初予算額 (千円)	取組状況	スポーツ推進条例 関係条項
スポーツ課	国体に向けた競技力向上対策事業費	176,520	(1)次世代アスリート発掘育成プロジェクトの実施 ①2期生 36人(平成27年10月～平成29年3月) 育成プログラム 14回 競技体験 8競技(ライフル射撃,ボート等) ②3期生 36人(平成28年10月～平成30年3月) 受験者数 294人 育成プログラム 6回 競技体験 1競技(レスリング) (2)競技力向上に必要な競技用具の整備 新体操マット、クワリソウ・トランポリン、カー、ボート、ライフル射撃用具 (3)競技力向上対策本部等に補助金、負担金を支出し、「選手の育成・強化」「指導体制の充実」「強化拠点の構築・環境の整備」を柱とした競技力向上事業に取り組んだ。	第17条 (スポーツの推進を通じた地域の活性化) 第18条 (人材の育成、資質の向上等) 第19条 (競技水準の向上) 第20条 (施設の整備等)
スポーツ課	国民体育大会費	62,132	(1)第71回(第72回冬季)国民体育大会選手・監督等の派遣 ①派遣人数(選手・監督) ・本大会 岩手県 330人 ・冬季(スケート・アイスホッケー) 長野県 48人 ・冬季(スキー) 長野県 34人 ②結果 天皇杯33位 888点	第19条 (競技水準の向上)
スポーツ課	社会体育施設整備費	25,203	(1)新県立体育館の整備 ①民活可能性調査の実施 ②施設整備基本計画の策定 ・施設整備検討懇話会の開催 (7回(予定))	第20条 (施設の整備等)
スポーツ課	社会体育施設管理運営費	538,745	(1)県立社会体育施設の管理運営 ①施設の指定管理 ・長浜バイオ大学ドーム 他10施設 ②施設修繕 ・県立アイスアリーナ外壁改修 ・栗東体育館着地用マット交換改修 ・県立武道館駐車場全自動料金システム改修等	第20条 (施設の整備等)
スポーツ課	(仮称)彦根総合運動公園整備事業費	260,367	(1)(仮称)彦根総合運動公園の整備 ①公園整備基本設計のとりまとめ ②公園整備実施設計への着手 ③建築基本設計への着手(予定) ④実測地形図の作成等	第20条 (施設の整備等)
スポーツ課	公共用地先行取得事業費	1,500,000	(1)(仮称)彦根総合運動公園整備に伴う事業用地の取得 ①用地取得に向けた地権者説明会の開催 2回 ②用地図面作成に伴う土地境界立会 約8.4ha	第20条 (施設の整備等)
小計		2,565,092		

スポーツを通じた連携・協働による地域の活性化

所属名	事業名	H28当初予算額 (千円)	取組状況	スポーツ推進条例 関係条項
スポーツ課	スポーツボランティア 支援事業費	778	(1) スポーツボランティア募集啓発ポスター 300部作成・配付 (2) スポーツボランティア募集チラシ 12,000部作成・配付 (3) 登録者募集チラシ作成・配付 12,000部作成・配付 (4) スポーツボランティア支援事業説明会 平成28年5月14日 県立武道館大会議室 参加者22人 (5) 第1回滋賀県スポーツボランティア講演会 平成28年11月26日 野洲市総合体育館 参加者119人 (6) 第2回滋賀県スポーツボランティア講演会 平成28年12月10日 伊吹薬草の里文化センター 参加者139人 ※(5)(6)いずれも「支える魅力!スポーツ ボランティア」の内容にて講師を文教大学 人間科学部准教授二宮雅也氏に依頼して開催 (7) 登録者の状況 331人(平成29年1月現在)	第11条 (県民参加の促進 等) 第12条 (県民の心身の健康 の保持増進等) 第17条 (スポーツの推進を 通じた地域の活性 化) 第18条 (人材の育成、資質 の向上等)
スポーツ課	関西ワールドマスタ ーズゲームズ2021開催事 業費	998	(1) 概ね月1回開催される関西ワールドマスタ ーズゲームズ2021組織委員会幹事会に出席して 県内関係団体への連絡調整を行い、ワールド マスターズゲームズ2021関西・滋賀実行委員 会を設け。 (2) 関係団体との連絡会議の開催 ①平成28年7月28日 ②平成28年11月18日 ③平成29年1月31日 (3) ワールドマスターズゲームズ2021関西・ 滋賀実行委員会準備委員会の開催 平成29年2月28日 県庁北新館5-B (4) ワールドマスターズゲームズ2021関西・ 滋賀実行委員会の開催(設立予定) 平成29年3月27日 コラボしが21	第7条 (市町等との連携協 力等) 第10条 (生涯にわたるス ポーツ活動の推進) 第11条 (県民参加の促進 等) 第12条 (県民の心身の健康 の保持増進等) 第16条 (自然環境等を活用 したスポーツ活動の 推進) 第17条 (スポーツの推進を 通じた地域の活性 化)
スポーツ課	しがスポーツの魅力総 合発信事業費	8,803	(1) しがスポーツ大使 ①26の個人団体に委嘱(5団体、21個人) ②しがスポーツ大使交流促進事業費補助金 申請25件 (2) しがスポーツの子事業費補助金 ①申請3団体、対象者計1,157人 (3) しがスポーツナビ! ①アクセス数(平成29年2月19日現在) 69,431件	第11条 (県民参加の促進 等) 第17条 (スポーツの推進を 通じた地域の活性 化)

スポーツを通じた連携・協働による地域の活性化

所属名	事業名	H28当初予算額 (千円)	取組状況	スポーツ推進条例 関係条項
スポーツ課	プロスポーツを活用した滋賀の魅力発信事業費	9,380	(1) スポンサーシップによる滋賀のブランド発信 Bリーグ開幕にあわせて、レイクスのスポンサー（オフィシャルパートナー）として、ユニフォームにマザーレイクおよび滋賀県のロゴを掲示し、シーズンを通じた全国的な滋賀の発信を展開中。 ※パートナー特典を使って、ホームゲーム会場内でのPR（チラシの配布等）も実施。 (2) アウェーゲームでの滋賀の魅力発信 ①による全試合における露出に加え、レイクスのアウェーゲームにおいて、PRブースの設置やプレゼント企画等を実施。 （平成28年度は全国5か所：名古屋市、大阪市、富山市、仙台市、船橋市（予定））	第11条 （県民参加の促進等） 第17条 （スポーツの推進を通じた地域の活性化）
スポーツ課	東京オリンピック・パラリンピックスポーツ交流創出事業費	23,886	(1) ホストタウン第二次登録 （平成28年6月14日登録） ① 滋賀県、大津市とボート競技を切り口にデンマークとの交流計画 ② 米原市、滋賀県とホッケー競技を切り口にニュージーランドとの交流計画 (2) ホストタウン第三次登録 （平成28年12月9日登録） ① 守山市、滋賀県と視覚障害者柔道とゴールボールを切り口にトルコとの交流計画 (3) 具体的な交流 ① デンマーク ・デンマーク体操講習会&演技発表会 ・大会にデンマークのボート選手を招致（ヘッドオブセタ） （マシンローイング大会） ② ニュージーランド ・リオオリンピックホッケー女子代表応援パブリックビューイング&ホストタウンキックオフイベント ・ニュージーランドホッケー協会訪問 ③ トルコ ・トルコ視覚障害者スポーツ連盟訪問 ・トルコから視覚障害者スポーツ連盟の幹部が来滋	第11条 （県民参加の促進等） 第17条 （スポーツの推進を通じた地域の活性化）
スポーツ課 （国体・全国障害者スポーツ大会準備室）	国民体育大会・全国障害者スポーツ大会開催準備事業費	25,154	(1) 平成28年8月に12競技の会場地市町を内定（第二次）するとともに、各競技団体で策定された「競技役員等養成基本計画」に基づく養成事業に対する支援を開始 (2) 大会開催に向けた機運の醸成に向け、「広報基本計画」を策定するとともに、県内で開催された様々なイベント等の機会をとらえ、横断幕等の掲出・募金活動等を行い、大会開催を周知 (3) 広報活動や募金活動への早期活用を図るため、県イメージキャラクターである「キャプフィー」に加えて、関連キャラクターを公募のうえ、両大会のマスコットキャラクターとする方針を決定し、現在審査・選考作業中 (4) 「ジュニア・ユースチーム」第3期生が「パラスポーツ」をテーマに活動	第17条 （スポーツの推進を通じた地域の活性化）

スポーツを通じた連携・協働による地域の活性化

所属名	事業名	H28当初予算額 (千円)	取組状況	スポーツ推進条例 関係条項
スポーツ課 (国体・全国 障害者スポー ツ大会準備 室)	国民体育大会・全国障 害者スポーツ大会関連 費用積立事業費	27,508	(1)大会の円滑な運営やスポーツ施設の整備、 競技力の向上を図るため設置した「国民体 育大会・全国障害者スポーツ大会運営等基 金」に、企業や県民の皆様からいただいた 寄附金を積み立て、運用 (2)企業向け寄附募集パンフレットを作成し、 県内外の企業に対し発信を行うとともに、 街頭募金活動や、スポーツイベントとタイ アップした募金活動を実施	第17条 (スポーツの推進を 通じた地域の活性 化)
小計		96,507		

滋賀の特性を活かしたスポーツの推進

所属名	事業名	H28当初予算額 (千円)	取組状況	スポーツ推進条例 関係条項
スポーツ課	ピワイチジョギング・ サイクルツーリング支 援事業費	104	(1)琵琶湖周辺にサイクルスタンド8か所設置 合計38か所設置 (2)県立体育施設にランニングステーション 2か所設置 合計 7か所設置	第10条 (生涯にわたるス ポーツ活動の推進) 第11条 (県民参加の促進 等) 第12条 (県民の心身の健康 の保持増進等) 第16条 (自然環境等を活用 したスポーツ活動の 推進) 第17条 (スポーツの推進を 通じた地域の活性
スポーツ課	各種体育大会開催事業 費	51, 370	(1)本県のスポーツ推進に寄与するため 各種大会の開催 ①朝日レガッタ 期 日：平成28年5月1日～4日 場 所：琵琶湖漕艇場 参加者：1, 326人 ②滋賀県民総スポーツの祭典 期 日：年間 場 所：県内各地 ③全日本びわ湖クロスカントリー大会 期 日：平成28年12月11日 場 所：希望が丘文化公園 参加者：1, 409人 ④びわ湖レイクサイドマラソン大会 期 日：平成29年2月26日 場 所：大津港、なぎさ公園、烏丸半島 参加者：2, 010人 ⑤びわ湖毎日マラソン大会 期 日：平成29年3月5日 場 所：皇子山陸上競技場～南郷洗堰～ 新瀬田浄水場前折り返し 参加者：274人	第10条 (生涯にわたるス ポーツ活動の推進) 第11条 (県民参加の促進 等) 第12条 (県民の心身の健康 の保持増進等) 第15条 (障害者のスポーツ 活動の推進) 第16条 (自然環境等を活用 したスポーツ活動の 推進) 第17条 (スポーツの推進を 通じた地域の活性 化) 第19条 (競技水準の向上)
小計		51, 474		

3. 平成29年度事業内容

自ら行うスポーツ活動の充実				
所属名	事業名	H29当初予算案 (千円)	事業内容	スポーツ推進条例 関係条項
スポーツ課	スポーツ振興事業費	6,619	スポーツ推進審議会の開催、スポーツ顕彰等の各種表彰、市町生涯スポーツ担当者研修の実施、スポーツ推進委員協議会	第8条 (スポーツ推進計画) 第9条 (実施状況の報告等) 第10条 (生涯にわたるスポーツ活動の推進) 第17条 (スポーツの推進を通じた地域の活性化) 第21条 (普及啓発等) 第23条 (顕彰)
スポーツ課	滋賀県障害者スポーツ協会運営助成事業費	24,846	障害者スポーツの振興を図るため、滋賀県障害者スポーツ協会が行う障害者スポーツ振興事業にかかる経費に対して補助金を交付する。	第15条 (障害者のスポーツ活動の推進)
スポーツ課	障害者スポーツ大会開催事業費	5,759	障害者スポーツの振興を図るため、個人競技6種目、団体競技4種目、知的障害者を対象としたスペシャルスポーツカーニバルを開催する。 このことにより有望選手の発掘や障害者の社会参加の促進を図る。	第15条 (障害者のスポーツ活動の推進)
スポーツ課	全国障害者スポーツ大会選手養成・派遣事業費	12,363	全国大会出場選手や翌年以降の出場が期待される選手の競技力向上のための強化練習会や強化合宿を行うとともに、滋賀県選手団の全国大会派遣を行う。	第15条 (障害者のスポーツ活動の推進)
スポーツ課	障害者スポーツ推進事業費	4,777	福祉・教育・スポーツ関係者等の連携による障害者スポーツ推進の体制づくりやノウハウ作成に関する実践研究を行う。	第15条 (障害者のスポーツ活動の推進)
小計		54,364		

次代を担う子どもの運動・スポーツ活動の充実

所属名	事業名	H29当初予算案 (千円)	事業内容	スポーツ推進条例 関係条項
保健体育課	子どもの体力向上推進 事業費	4,901	児童が運動に興味関心を持って取り 組めるよう、地域スポーツ指導者等を 体育授業協力者として派遣し、体育授 業の充実を図るとともに、「健やかタ イム」等、体力向上に向けた方策を推 進する。	第14条 (学校における スポーツ活動の 推進)
保健体育課	学校体育指導事業費	2,171	子どもの体力向上指導者養成研修 (中央研修)への参加や県内研修およ び講習会の開催により、体育・保健体 育科教員の資質向上を図る。	第14条 (学校における スポーツ活動の 推進)
保健体育課	記録会・体育大会等補 助金	46,572	県小体連の水泳・陸上記録会および 県中体連・高体連等が開催する各種体 育大会の開催費ならびに選手派遣の支 援を行う。	第14条 (学校における スポーツ活動の 推進)
保健体育課	運動部活動人材活用支 援事業費	2,306	生徒の意欲や技能の向上を図るとと もに、専門的な指導に不安を抱える教 員の支援・負担軽減と指導力の向上を 図ることを目的として、中学校・高等 学校の運動部に地域のスポーツ指導者 等を派遣し、学校と地域が連携した指 導を行う。	第14条 (学校における スポーツ活動の 推進)
保健体育課	運動部活動指導者スキ ルアップ事業費	119	中学校、県立学校、特別支援学校 (中等部・高等部)の運動部活動を指 導している教員を対象に、生徒とのか かわり方や適切な運動部活動の指導と 管理運営、体罰の防止等について研修 会を実施する。	第14条 (学校における スポーツ活動の 推進)
小計		56,069		

スポーツ環境の充実

所属名	事業名	H29当初予算案 (千円)	事業内容	スポーツ推進条例 関係条項
スポーツ課	生涯スポーツ振興事業費	1,179	地域スポーツの推進を図るため、総合型地域スポーツクラブの創設や運営、活動全般に対して効果的、効率的に支援する。また、県民のスポーツや健康管理に対する意識醸成のため、ラジオ体操の普及を図る。	第7条 (市町等との連携協力等) 第10条 (生涯にわたるスポーツ活動の推進) 第11条 (県民参加の促進等) 第12条 (県民の心身の健康の保持増進等) 第17条 (スポーツの推進を通じた地域の活性化) 第18条 (人材の育成、資質の向上等)
スポーツ課	地域コミュニティ促進事業費	416	総合型地域スポーツクラブが、地域の共通課題である、幼児期の運動遊びの充実や子育て世代の女性の参加促進を図るため、県が連絡協議会と連携してプログラムを作成普及する。	第10条 (生涯にわたるスポーツ活動の推進) 第11条 (県民参加の促進等) 第12条 (県民の心身の健康の保持増進等) 第13条 (子どものスポーツ活動の推進)
スポーツ課	各種体育団体育成事業費	527	スポーツ少年団等のスポーツ団体の安定的な運営と事業を支援し、本県のスポーツ活動の推進を図る。	第7条 (市町等との連携協力等) 第10条 (生涯にわたるスポーツ活動の推進) 第11条 (県民参加の促進等) 第12条 (県民の心身の健康の保持増進等) 第13条 (子どものスポーツ活動の推進)
スポーツ課	国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けた競技力向上対策事業費	210,930	次代を担うジュニアアスリートの発掘・育成および競技力向上に必要な競技用具の充実を図るとともに、競技力向上対策事業に取り組む競技力向上対策本部等に対して補助金・負担金を支出する。	第17条 (スポーツの推進を通じた地域の活性化) 第18条 (人材の育成、資質の向上等) 第19条 (競技水準の向上) 第20条 (施設の整備等)

スポーツ環境の充実

所属名	事業名	H29当初予算案 (千円)	事業内容	スポーツ推進条例 関係条項
スポーツ課	国民体育大会費	54,123	本県の競技スポーツ推進のため、第72回(第73回冬季)国民体育大会に選手を派遣する。	第19条 (競技水準の向上)
スポーツ課	新県立体育館整備事業費	49,106	新県立体育館について基本計画に基づき整備するため、建築条件等の検討を行うとともに、建設予定地の造成基本設計、測量・地質調査等を実施する。あわせて、周辺大学等と連携したスポーツ・健康づくり事業についての検討を行う。	第20条 (施設の整備等)
スポーツ課	県立琵琶湖漕艇場改修整備事業費	15,543	琵琶湖漕艇場における管理棟・艇庫の整備・改修に向け、耐震診断や設計等を行うとともに、コースの整備等にかかる基本計画を策定する。	第20条 (施設の整備等)
スポーツ課	県立長浜バイオ大学ドーム整備事業費	240,866	長浜バイオ大学ドームについて、電光表示設備および正面広場の改修を行うとともに、北側出入口の新設工事を実施する。	第20条 (施設の整備等)
スポーツ課	プール整備支援事業費	7,000	県立スイミングセンターの代替機能を含むプールの整備を検討する市町に対し支援する。	第20条 (施設の整備等)
スポーツ課	スポーツ施設管理運営費	488,656	県立スポーツ施設の適切な管理運営を図るため指定管理をはじめとして、必要な施設の修繕を行う。	第20条 (施設の整備等)
スポーツ課	(仮称)彦根総合運動公園整備事業費	1,121,600	国民体育大会および全国障害者スポーツ大会の主会場として(仮称)彦根総合運動公園を整備するため、引き続き公園整備実施設計や第1種陸上競技場建築基本設計を実施するとともに、事業用地の取得を行う。	第20条 (施設の整備等)
スポーツ課	公共用地先行取得事業費	1,845,000	(仮称)彦根総合運動公園整備事業に伴い、敷地拡張部の事業用地を先行取得する。	第20条 (施設の整備等)
小計		4,034,946		

スポーツを通じた連携・協働による地域の活性化

所属名	事業名	H29当初予算案 (千円)	事業内容	スポーツ推進条例 関係条項
スポーツ課	スポーツボランティア 支援事業	1,316	スポーツボランティアの登録・養成・派遣等を行い、ボランティアとしてのスポーツ活動への積極的な参加、機会創りを支援し、県内で開催されるスポーツイベントや大会の円滑な運営につなげる。	第11条 (県民参加の促進等) 第12条 (県民の心身の健康の保持増進等) 第17条 (スポーツの推進を通じた地域の活性化) 第18条 (人材の育成、資質の向上等)
スポーツ課	関西ワールドマスタ ーズゲームズ2021開催事 業費	4,403	ワールドマスターズゲームズ2021関西の県内開催競技および開催地の決定を受け、関係団体で構成するワールドマスターズゲームズ2021関西・滋賀実行委員会に対して、負担金を支出する。	第7条 (市町等との連携協力等) 第10条 (生涯にわたるスポーツ活動の推進) 第11条 (県民参加の促進等) 第12条 (県民の心身の健康の保持増進等) 第16条 (自然環境等を活用したスポーツ活動の推進) 第17条 (スポーツの推進を通じた地域の活性化)
スポーツ課	しがスポーツの魅力総 合発信事業費	8,577	国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向け、東京オリンピック・パラリンピックなどの開催効果を活かし、県民が日常的にスポーツを楽しみ、生き生きと健康で暮らせる元気な滋賀を創造するため、スポーツの魅力を総合的に発信する。	第11条 (県民参加の促進等) 第17条 (スポーツの推進を通じた地域の活性化)
スポーツ課	プロスポーツを活用し た滋賀の魅力発信事業 費	10,300	プロスポーツの持つ集客力や全国的な発信力を滋賀の魅力を広く伝えるツールとして位置付け、ユニフォームへのロゴ等の掲示やアウェーゲームでのブース出展等により滋賀の魅力を発信し、地域の活性化につなげる。	第11条 (県民参加の促進等) 第17条 (スポーツの推進を通じた地域の活性化)

スポーツを通じた連携・協働による地域の活性化

所属名	事業名	H29当初予算案 (千円)	事業内容	スポーツ推進条例 関係条項
スポーツ課	東京オリンピック・パラリンピックスポーツ交流創出事業費	16,791	東京オリンピック・パラリンピックに向け、スポーツ等を通じた本県との関係発展が期待される国との交流事業の実施や事前合宿の誘致等を通じて、国内外からの来訪者と県民との交流を創出し、地域の活性化につなげる。	第11条 (県民参加の促進等) 第17条 (スポーツの推進を通じた地域の活性化)
スポーツ課 (国体・全国障害者スポーツ大会準備室)	国民体育大会・全国障害者スポーツ大会開催準備事業費	129,309	平成36年に本県で開催する第79回国民体育大会および第24回全国障害者スポーツ大会の開催準備を円滑に進めるため、第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会滋賀県開催準備委員会に対して負担金の拠出等を行う。あわせて、競技会場となる施設において、市町が行う施設整備事業に要する経費に対し、補助金を交付する。	第17条 (スポーツの推進を通じた地域の活性化)
スポーツ課 (国体・全国障害者スポーツ大会準備室)	国民体育大会・全国障害者スポーツ大会関連費用積立事業費	25,035	平成36年に本県で開催する第79回国民体育大会および第24回全国障害者スポーツ大会の円滑な運営に資するとともに、これらの大会に向けたスポーツ施設の整備や競技水準の向上を図るため、基金の積立てを行う。	第17条 (スポーツの推進を通じた地域の活性化)
小計		195,731		

滋賀の特性を活かしたスポーツの推進

所属名	事業名	H29当初予算案 (千円)	事業内容	スポーツ推進条例 関係条項
スポーツ課	ピワイチジョギング・ サイクルツーリング支 援事業費	85	ジョギングやサイクリングを行う人 に県立社会体育施設の設備を利用でき るようにするとともに、自転車を駐輪 するための備品を県内各所に設置して 利便性を向上し、琵琶湖一周など本県 の特性を活かしたスポーツの振興を図 る。	第10条 (生涯にわたるス ポーツ活動の推進) 第11条 (県民参加の促進 等) 第12条 (県民の心身の健康 の保持増進等) 第16条 (自然環境等を活用 したスポーツ活動の 推進) 第17条 (スポーツの推進を 通じた地域の活性 化)
スポーツ課	各種体育大会開催事業 費	61,910	本県のスポーツ推進に寄与するため びわ湖毎日マラソンをはじめとする各 種スポーツ大会の開催を支援する。	第10条 (生涯にわたるス ポーツ活動の推進) 第11条 (県民参加の促進 等) 第12条 (県民の心身の健康 の保持増進等) 第15条 (障害者のスポーツ 活動の推進) 第16条 (自然環境等を活用 したスポーツ活動の 推進) 第17条 (スポーツの推進を 通じた地域の活性 化) 第19条 (競技水準の向上)
小計		61,995		